

USB 2.0 Memory Card READER

メモリーカードリーダー・
ユーザーズマニュアル

LMC-CA144U2

目次

取扱い上のご注意	1
付属品の確認	4
ごあいさつ	5
ご注意	5
第1章 製品のご紹介	6
1.1 製品概要	6
1.2 各部の名称と機能	11
1.3 メディアのセット方法	13
1.4 USB 2.0 インターフェイスボードの接続	20
第2章 Macintosh 環境の場合	21
2.1 接続とインストール	21
2.1.1 Mac OS X の場合	21
2.1.2 Mac OS 環境の場合	25
2.2 使用について	28
2.3 Macintosh でご使用の際の注意事項	31
第3章 Windows 環境の場合	33
3.1 接続とインストール	33
3.1.1 Windows XP、2000、Me 環境の場合	33
3.1.2 Windows 98 環境の場合	37
3.2 結果の確認	40
3.3 補足事項	42
3.3.1 メディアの取り出しについて	42
3.3.2 本製品を取り外す場合は	44
3.3.4 Windows でご使用の際の注意事項	47
第4章 補足事項	48
4.1 トラブルシューティング	48
ハードウェア仕様	50

取扱い上のご注意



注意

ここに記載された事項を無視すると、けがをしたり、物的損害を受ける恐れがある事項です。

分解 / 改造しないでください。

故障、火災、感電の原因となります。分解の必要が発生した場合は、販売店にご相談ください。



分解禁止

水気の多い場所での使用 / 保管は行わないでください。

本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因となります。



水濡れ禁止

対応メディア以外は装着しないでください。
本書に記載された対応メディア以外は装着しないでください。規格の相違から故障、火災の原因となります。
また、本製品内部にメディア以外の金属片などを挿し込まないでください。



その他の禁止事項

その他：こんなことにも注意してください。

- ・本製品は精密機器です。落としたり、強い衝撃を加えないでください。
- ・静電気の発生しやすい場所、高温 / 多湿の場所、長時間直射日光にあたる場所での使用 / 保管は避けてください。
- ・温度 / 湿度が急激に変化すると、内部結露により誤動作する場合があります。気温の低いところから高いところに移動した場合は、しばらく放置して周囲の気温と同程度になってからご使用ください。
- ・本製品が汚れた場合は、水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください。ベンジンやシンナーを使用すると変形 / 変色の原因となります。

VCCIに基づく表示

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると電波障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書にしたがって正しい取り扱いをして下さい。

付属品の確認

メモリーカードリーダー	1台
USB 2.0 High-Speed 対応ケーブル（約70cm）.....	1本
CF+ TypeII 用 PC カードアダプタ（LMC-CFAD2）.....	1個
LMC-CA144 ドライバ CD-ROM	1枚
保証書	1枚
セットアップガイド	1枚

* Windows[®]は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国での登録商標です。Macintosh、Mac OSは米国アップルコンピュータ社の登録商標です。メモリースティック、メモリースティックPROはソニー株式会社の商標です。xD-ピクチャーカードは富士写真フィルム株式会社の商標です。スマートメディアは、株式会社東芝の登録商標です。SD[™]およびminiSD[™]はSD Associationの商標です。その他、本書で使用されているメディア名等は各社の商標または登録商標です。

ごあいさつ

この度は弊社製品をお買い上げいただきまして、誠に有り難うございました。本書は製品に関する設定 / 接続方法、機能 / 仕様等についてのご説明をいたしますので、ご使用前に必ずご一読いただきますようお願いいたします。

弊社製品によって、お客様のパソコン環境がより便利なものとなりますよう心からお祈りいたします。

ご注意

本書の一部または全部を弊社に無断で転載することは禁止されております。

本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審の点がございましたら、弊社テクニカルサポートまでご連絡くださいますようお願いいたします。

本製品および本書を運用した結果による損失、利益の逸失の請求等につきましては、 項に関わらず弊社ではいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本書に記載されている機種名、ソフトウェアのバージョンなどは、本書を作成した時点で確認されている情報です。本書作成後の最新情報については、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

本製品の仕様、デザイン及びマニュアルの内容については、製品改良などのために予告なく変更する場合があります。

本製品を使用して保存したデータが、ハードウェアの故障、誤動作、その他のような理由によって破壊された場合でも、弊社での保証はいたしかねます。万一に備えて、重要なデータはあらかじめバックアップするようお願いいたします。

弊社は、本製品の仕様 お客様の特定の目的に適合することを保証するものではありません。

本製品は、人命に関わる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係等）への組み込み等は考慮されていません。これらの設備や機器で本製品を使用したことにより人身事故や財産損害等が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

本製品は日本国内仕様ですので、本製品を日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、弊社では海外での（海外に対してを含む）サービスおよび技術サポートを行っておりません。

第1章 製品のご紹介

1.1 製品概要

本製品は、パソコンのUSB2.0のHigh-Speedに対応したメモリーカードリーダーです。メモリースティック、メモリースティック Duo、スマートメディアカード、コンパクトフラッシュカード、SDメモリーカード、miniSDメモリーカード、xDピクチャーカード等、多くのメディアを使用することができますので、様々なメディアで記録したデータを簡単にパソコンに取り込むことができます。

本製品の特徴

USB 2.0のHigh-Speedに対応していますので、ドライブやメディアのデータ転送スピードを最大限に引き出すことができます。また、従来のUSB 1.1にも対応していますので多くのパソコンで使用することが可能です。

メモリースティック用スロット、スマートメディア/xDピクチャーカード用スロット、SDメモリーカード/miniSDメモリーカード用スロット、TYPE C スロットを装備しています。

メモリースティック、メモリースティック Duo、スマートメディアカード、SDメモリーカード、miniSDメモリーカード、マルチメディアカード、FLASH-ATAカード、ハードディスクカードはアダプタなしで、本製品に直接セットすることができます。

また、コンパクトフラッシュカード/マイクロドライブ/CF Type II HDカードは、付属のCF+ TypeII用PCカードアダプタ(LMC-CFAD2)を使用してTYPE C スロットにセットすることができますので、別途アダプタを購入する必要がありません。

パソコンのUSBポートに接続するだけの簡単接続です。電源はUSBコネクタから供給されますので、ACアダプタ等の接続は必要ありません。

パソコン本体の電源がONになっている状態で、メディアの抜き差し、および本製品の接続/取り外しが可能です。



ご注意

本製品のTYPE C スロットはメモリーカード専用です。LANカードやモデムカードのようなI/Oカードを接続して使用することはできません。

対応パソコン

本製品は、USB ポートを備えた以下のパソコン本体に接続して使用可能です。いずれの場合も、USB 2.0 の High-speed 接続にて使用するには、接続するパソコン本体の USB ポートが USB 2.0 High-Speed に対応している必要があります。

Macintosh 環境の場合

Power Mac G5、 eMac、
Power Mac G4、 Power Mac G4 Cube、
Power Macintosh G3(Blue and White)
iBook G4、 iBook、
PowerBook G4、 PowerBook (FireWire)
PowerBook G3 (BronzeKeyboard)

Windows 環境の場合

- ・ 各社 DOS/V パソコン
- ・ 日本電気株式会社 PC98-NX シリーズ

対応 OS

本製品は、以下の OS で使用することができます。すべて日本語 OS のみに限定されます。また、パソコン本体が対応していない OS では使用することができません。

Macintosh 環境の場合

- ・ Mac OS 9.0.4 ~ Mac OS 9.2.2 まで ()
- ・ Mac OS X 10.1.3 以降

Mac OS 9.0.4 ~ Mac OS 9.2.2 までの場合、USB 1.1 接続にのみ対応しています。

Windows 環境の場合

- ・ Windows XP Home Edition/Professional Service Pack 1 以降
- ・ Windows Me
- ・ Windows 98 (Second Edition を含む)
- ・ Windows 2000 Professional Service Pack 3 以降

使用可能なメディア

本製品では、以下のメディアを使用することができます。

本製品に直接セットできるもの

メモリースティック / メモリースティック Duo
メモリースティック PRO / / メモリースティック PRO Duo

SD メモリカード / miniSD メモリカード
マルチメディアカード

xD ピクチャーカード

スマートメディア カード (ID 情報付きを含みます。) (*1)
4MB(3.3V) , 8MB(3.3V) , 16MB(3.3V) , 32MB(3.3V) , 64MB(3.3V) ,
128MB(3.3V)

FLASH-ATA カード

PCMCIA 2.1/JEIDA Ver4.2 準拠のカードが使用可能です。
ただし、5V 単一駆動の FLASH-ATA カードを使用することはできません。
True IDE モード対応カードに限ります。

ハードディスクカード (1.8 型 HD 搭載カード (*2))

- ・ LPM-HD1G, HD2G, HD5G
- ・ 東芝 モバイルディスク等

アダプタが必要なもの

コンパクトフラッシュ カード

CompactFlash Association に準拠したカードが使用可能です。
本製品付属の CF+ Type 用 PC カード アダプタに装着して
使用します。

マイクロドライブ / CF TypeII HD カード (*2)

本製品付属の CF+ Type 用 PC カード アダプタに装着して
使用します。

- *1 5V 仕様のカード、2MB のスマートメディア カードはご使用になれません。使用可能な SmartMedia は 4MB ~ 128MB (3.3V 仕様) のものとなります。
- *2 その他のメモリーカードとの同時使用はできません。これらのメモリーカードを使用する場合は必ず他のメモリーカードを取り外しておいてください。



ご注意

- ・本製品の TYPE スロットで、5V 単一駆動の FLASH-ATA カード、PC カードアダプタを使用することはできません。
 - ・メモリースティック、メモリースティック Duo、メモリースティック PRO、メモリースティック PRO Duo、SD メモリーカードの著作権保護機能 (マジックゲート機能) にはアクセスすることはできません。
 - ・本製品では ID 機能はサポートされていません。ID 情報付きのスマートメディアを使用した場合は通常のメディアとして認識されます。
 - ・スマートメディアカードをスマートメディア用 PC カードアダプタにセットして本製品の TYPE スロットで使用することはできません。本製品のスマートメディア /xD ピクチャーカード スロットへ直接セットしてください。
 - ・スマートメディアは、フォーマットのクラスタサイズが規格で決められています。これを Windows 標準のフォーマットなどでフォーマットすると、クラスタサイズが変わってしまうことがあります。
 - ・本製品でフォーマットを行うとデジタルカメラ等から認識されなくなる場合があります。各メモリーカードをデジタルカメラ等でも使用される場合は、本製品では絶対にフォーマットを行わないで下さい。
 - ・メモリーカード以外の PC カードは本製品では使用できません。
-

付属CF+ Typell用PCカードアダプタについて

本製品付属のCF+ Typell用PCカードアダプタを破損/紛失等した場合には、以下の型番で用意されていますので、別途ご購入ください。

LMC-CFAD2

1.2 各部の名称と機能

本製品前面

電源兼アクセス表示ランプ

本製品にパソコンからのバスパワー電源が供給されると橙色に点灯します。本製品にセットしたメモリーカードにアクセスが行なわれると橙色に点滅します。

スマートメディア /xD ピクチャーカード用スロット

スマートメディアとxDピクチャーカードをセットするスロットです。

SD メモリカード /miniSD メモリカード用スロット

SDメモリカードとminiSDメモリカードをセットするスロットです。

メモリースティック /メモリースティック Duo 用スロット

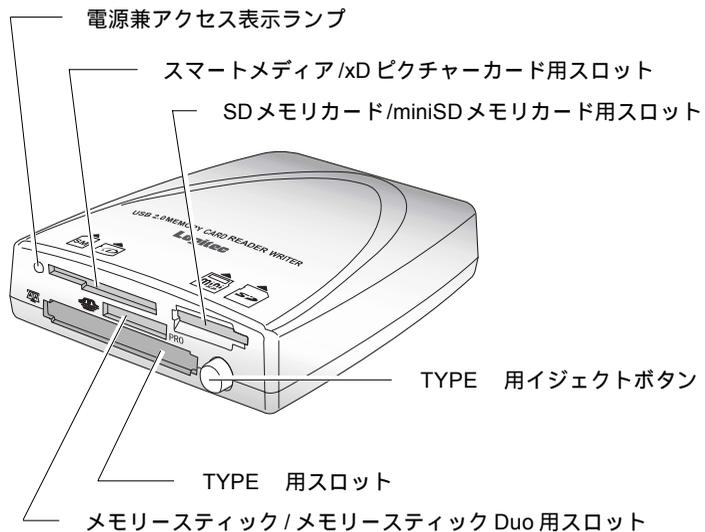
メモリースティック /メモリースティック Duoをセットするスロットです。

TYPE 用スロット

コンパクトフラッシュカードやCF TYPE HDカード、microdrive、ハードディスクカードなどをセットするスロットです。アダプタが必要なカードの場合には、アダプタに装着してセットします。

TYPE 用イジェクトボタン

TYPE 用スロットにセットされたカードを取り出すためのボタンです。カードがセットされた状態でボタンが飛び出しますので、取り出す際にボタンを押し込みます。



1.2 各部の名称と機能

本製品背面 USB mini-B コネクタ
付属の USB ケーブルでパソコン本体の USB ポートと接続します。



1.3 メディアのセット方法

ここでは、本製品で使用可能なメディア(代表的なもの)のセット方法と取り出し方法を説明します。



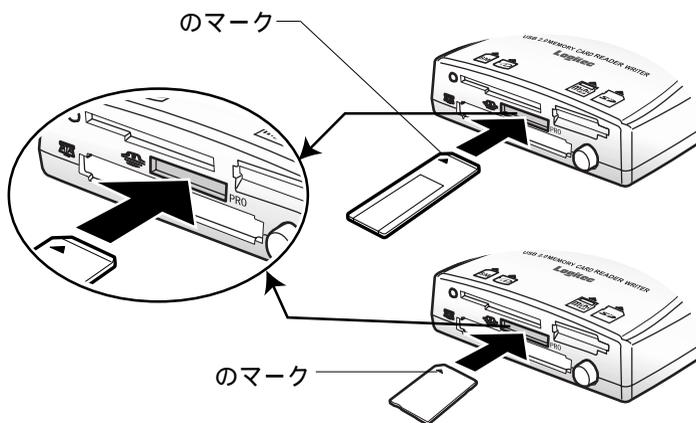
ご注意

本製品がパソコン本体に接続されてる状態でメディアの取り出しを行う場合、いくつか重要な注意事項があります。これらの注意事項は第 2 章、第 3 章で使用環境ごとに説明されていますので必ずご参照ください。

メモリースティック / メモリースティック Duo のセット方法

本製品にメモリースティックやメモリースティック Duo をセットする場合には、接点（金メッキが施されている部分）がある面を下にして、下図のようにメモリースティック/メモリースティック Duo 用スロットに静かに差し込んでください。奥のストッパーに突き当たると、それ以上は差し込めませんので無理に力を加えないでください。

正しくセットすると、メモリースティックの場合は2.6センチほど、メモリースティック Duo の場合は8mm ほど飛び出した状態になります。



メモリースティック/メモリースティック Duo を取り出す場合には、そのまま静かに引き抜いてください。いずれの場合にも、接点には触れないでください。

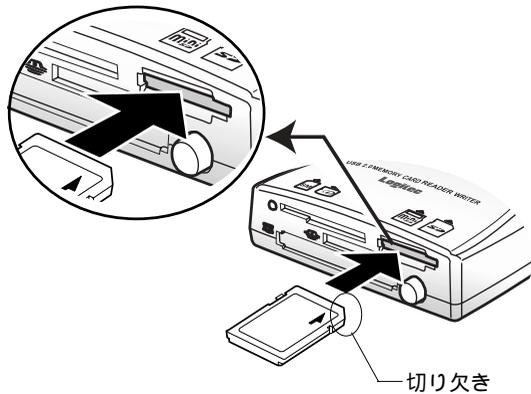
メモリースティック PRO/メモリースティック PRO Duo をセットする場合も同様の手順で行ってください。

SD メモリカード / miniSD メモリカードのセット方法

SD メモリカードをセットする場合

本製品にSDメモリカードやminiSDメモリカードをセットする場合は接点(金メッキが施されている部分)がある面を下にして、下図のようにSDメモリカード/miniSDメモリカード用スロットに静かに差し込んでください。奥のストッパーに突き当たると、それ以上は差し込めないので無理に力を加えないで下さい。

正しくセットすると、SDメモリカードが1.6センチほど飛び出した状態になります。



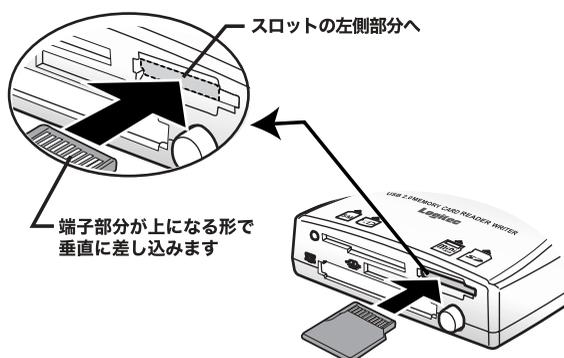
SDメモリカードを取り出す場合には、そのまま静かに引き抜いてください。いずれの場合にも接点には触れないで下さい。

マルチメディアカードの場合も同様の手順でセット・取り出しを行います。

miniSD メモリカードをセットする場合

本製品に miniSD メモリカードをセットする場合は接点(金メッキが施されている部分)がある面を上にして、下図のように SD メモリカード / miniSD メモリカード用スロットの左側に真っ直ぐに差し込んでください。奥のストッパーに突き当たると、それ以上は差し込めませんので無理に力を加えないで下さい。

正しくセットすると、miniSD メモリカードが4mm ほど飛び出した状態になります。



SD メモリカード / miniSD メモリカードを取り出す場合には、そのまま静かに引き抜いてください。いずれの場合にも接点には触れないで下さい。



miniSD メモリカードセット時のご注意

SD メモリカード / miniSD メモリカード用スロットは共用スロットとなっているため、miniSD メモリカードには、やや広いスロットの形状をしています。そのため、真っ直ぐに挿入しなくてもスロットに固定されてしまう場合がありますが、正しくセットしなければ、パソコン側からは認識されませんのでご注意ください。

本製品を上から見て下図左のように垂直にセットしてください。下図の中や右のように、どちらかに傾いた形でセットしてはいけません。



本製品



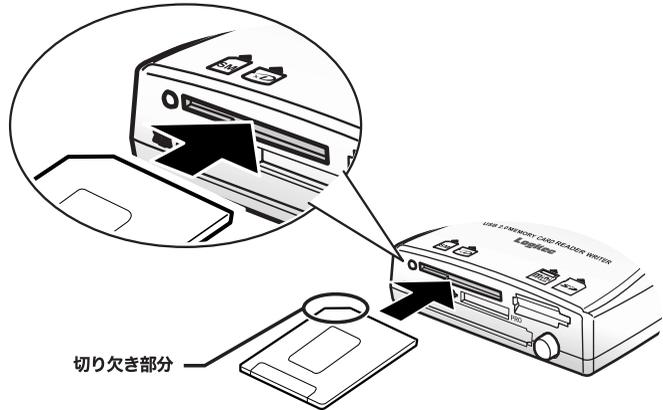
本製品



本製品

スマートメディア カードのセット方法

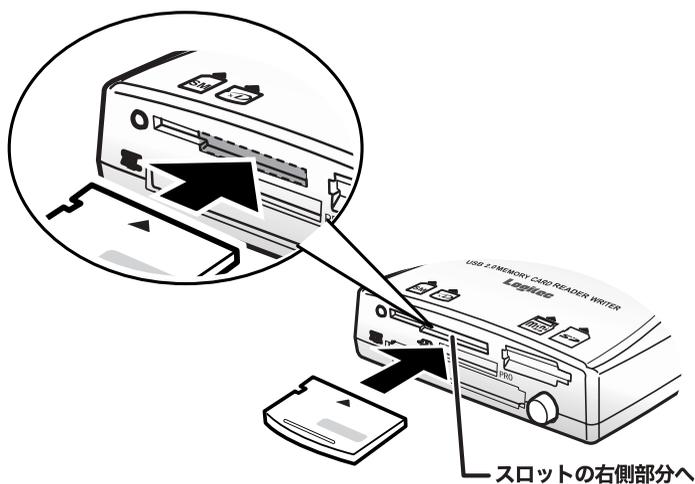
本製品にスマートメディアカードをセットする場合には、カードの接点（金メッキが施されている部分）側を下にして、カードの切り欠きを奥に向けて、スマートメディア/xDピクチャーカード用スロットに静かに差し込んでください。奥のストッパーに突き当たると、それ以上は差し込めませんので無理に力を加えないでください。カードが6mmほど飛び出した状態になります。



カードを取り出す場合には、そのまま静かに引き抜いてください。いずれの場合にも、カードの接点に触れないように注意してください。

xD ピクチャーカードのセット方法

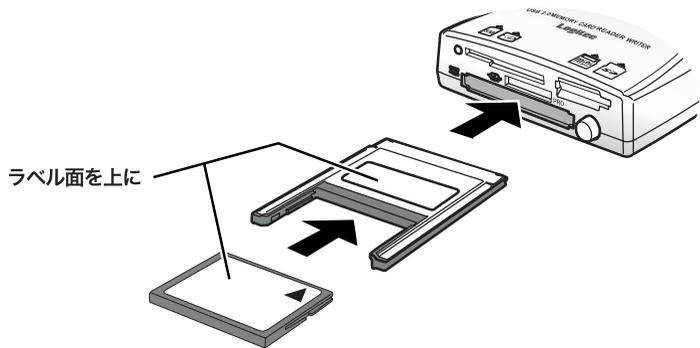
本製品に xD ピクチャー カードをセットする場合には、カードの接点（金メッキが施されている部分）側を下にして、スマートメディア/xD ピクチャーカード用スロットの右側の部分に静かに差し込んでください。奥のストッパーに突き当たると、それ以上は差し込めませんので無理に力を加えないでください。カードが 5mm ほど飛び出した状態になります。



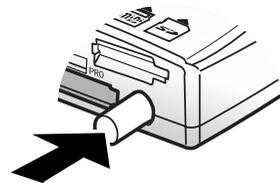
カードを取り出す場合には、そのまま静かに引き抜いてください。いずれの場合にも、カードの接点に触れないように注意してください。

コンパクトフラッシュカードのセット方法

本製品にコンパクトフラッシュカードやマイクロドライブ/CF TYPE ハードディスクカードをセットする場合には、カードを本製品に付属のCF+ Typell用PCカードアダプタに装着してから、TYPE 用スロットに静かに差し込んでください。カード、アダプタのいずれも、表の面（イラストが記載された面）を上にして装着してください。アダプタを最後まで差し込むと、TYPE 用イジェクトボタンが10mmほど飛び出した状態になります。（正しく装着された状態で、アダプタは本製品の前面から飛び出しません。）



カードを取り出す場合には、TYPE 用イジェクトボタンを押し込んでください。

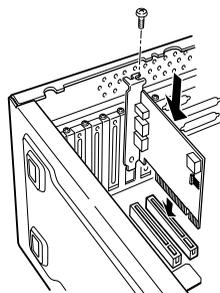


その他のPC Card Standard 準拠のTYPE 仕様のメモリーカード（ハードディスクカード、FLASH-ATAカード）は、直接TYPE 用スロットにセットします。

1.4 USB 2.0 インターフェイスボードの接続

パソコン本体に USB 2.0 ポートがない場合は別売りの USB 2.0 インターフェイスボード（PCI 用インターフェイスボード、もしくは CardBus 対応 USB 2.0 インターフェイスカード）が必要になります。

この場合、本製品の接続を行う前に USB 2.0 インターフェイスボードのマニュアルにしたがって接続やドライバのインストールを行っておいてください。（本製品を USB 1.1 ポートに接続して使用する場合はこの作業は不要です。その場合の最大転送速度は従来の USB 1.1 と同様 Full-Speed（12Mbps）になります。）



USB 2.0 インターフェイスボードは、以下の型番で弊社から発売されているものをご使用ください。

PCI バス用 USB 2.0 インターフェイスボード

型番	バス	備考
LHA-USB2V	PCI	インターフェイスボード単体 Windows XP, Me, 98, 2000対応
LHA-USB2NH	PCI	インターフェイスボード単体 Windows、Mac OS X 10.2.8以降対応

CardBus 対応 USB 2.0 インターフェイスカード

型番	バス	備考
LPM-CBUSB2HA	CardBus	インターフェイスカード単体 Windows、Mac OS X 10.3以降対応

LPM-CBUSB2HAに本製品を接続する場合、別売りのACアダプタ（LPM-CBUSB2-AD）をLPM-CBUSB2HAの電源コネクタに接続する必要があります。

第2章

Macintosh®環境の場合

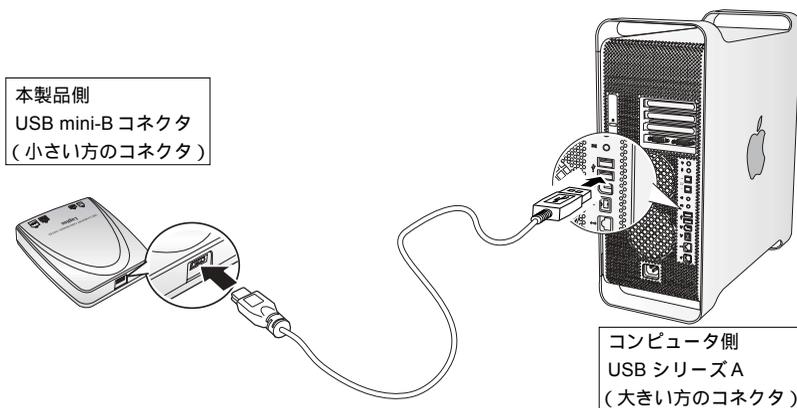
2.1 接続とインストール

本製品の接続と、必要なドライバのインストール手順は Mac OS X と Mac OS 9 で異なります。ここでは、OS のバージョンごとに接続とドライバのインストール手順をご説明いたしますので、ご使用の OS に該当する部分をご参照ください。

2.1.1 Mac OS X の場合

1

コンピュータの電源を ON にして、付属の USB ケーブルを使用し本製品の USB mini-B コネクタと Macintosh マシンの USB ポートを接続してください。



コンピュータ側の USB ポートの位置はご使用のシリーズにより異なります。ご使用の Macintosh マシンに付属のマニュアルをご参照ください。

2

本製品が自動的に認識され、使用可能な状態になります。

- ・ Mac OS X 10.1.3 ~ 10.1.5 の環境でご使用の場合は、「2.2 使用について」へお進みください。
- ・ Mac OS X 10.2 以降の環境でご使用の場合は、手順 以降を参照して、各メモ리카ードマウント時のドライブアイコンを変更するためのユーティリティをインストールしてください。

3

付属の「LMC-CA144 ドライバ」CD-ROMをコンピュータのCD/DVD-ROMドライブにセットして、CD-ROM内の「Drivers」フォルダ内の「macosx」フォルダを開いてください。

4

フォルダ内の「Install Mac OS X 10.2.dmg」アイコンをダブルクリックしてください。

ダブルクリック



5

デスクトップに「Y-E DATA USB Icons」と書かれたフォルダが作成されます。そのフォルダ内の「Y-E DATA Icons.pkg」と書かれたアイコンをダブルクリックしてください。

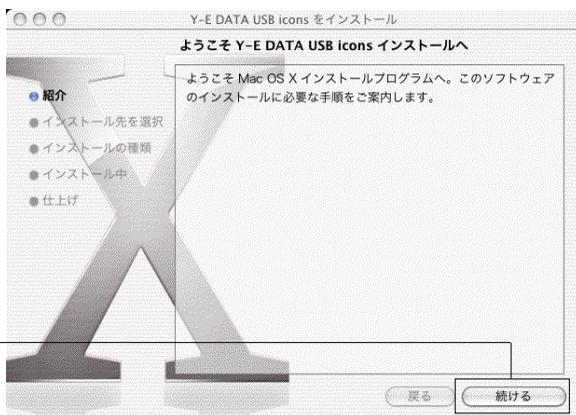
ダブルクリック



6

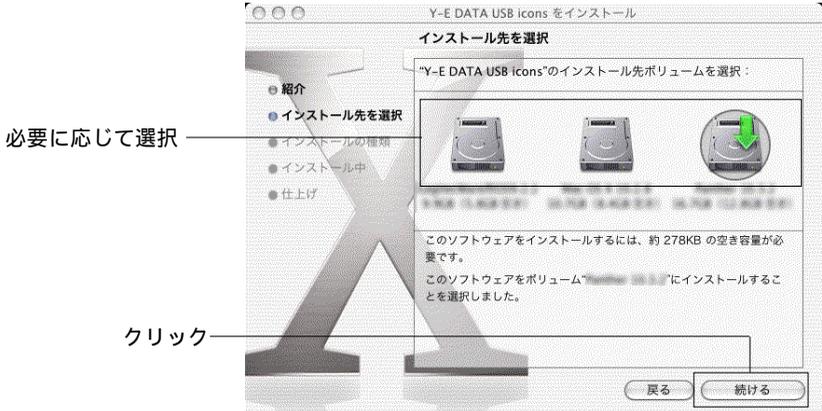
インストーラが起動します。「続ける」ボタンをクリックしてください。

クリック



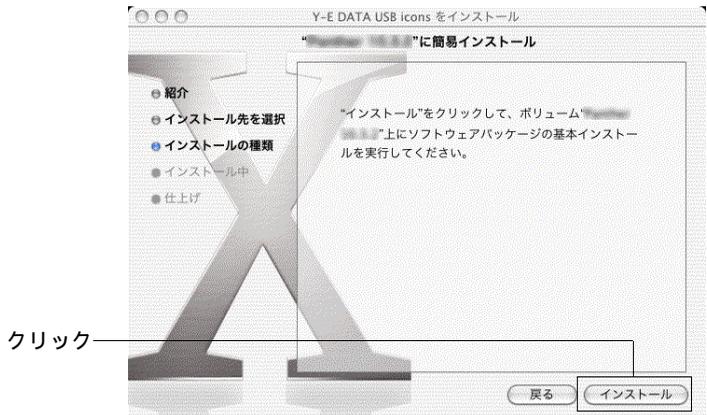
7

以下の画面が表示されます。必要に応じて、インストール先のボリュームを選択し、「続ける」ボタンをクリックしてください。



8

以下の画面が表示されます。「インストール」ボタンをクリックしてください。

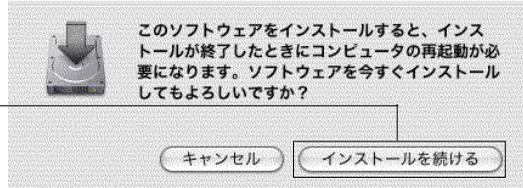


ここで認証画面が表示された場合は、ご使用のパスワードを入力してください。

9

以下の画面が表示されます。コンピュータ上で他のアプリケーションやデータファイルが開かれていない事を確認し、「インストールを続ける」ボタンをクリックしてください。

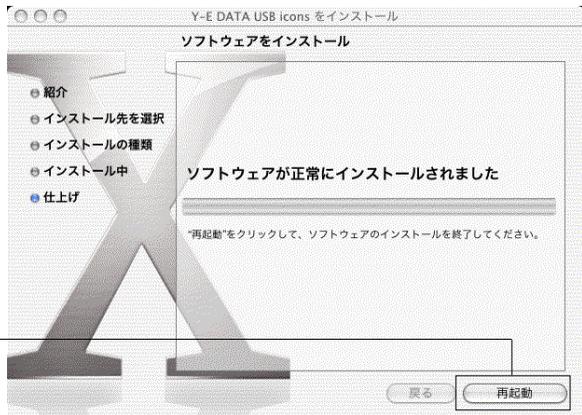
クリック



10

インストールが実行され、終了すると以下の画面が表示されます。「再起動」ボタンをクリックしてください。

クリック



以上でユーティリティのインストールは終了です。「2.2 使用について」へお進みください。

2.1.2 Mac OS 環境の場合



ご注意

- ・ Mac OS 9 環境では、**本製品を接続する前に**付属の「LMC-CA144 ドライバ」CD-ROM より、ドライバのインストールが必要です。
- ・ ドライバのインストール後に、コンピュータの再起動を行ないますので、他のアプリケーションやデータファイルはあらかじめ終了させておいてください。

1

本製品を接続していない状態で、付属の「LMC-CA144 ドライバ」CD-ROM をコンピュータの CD/DVD-ROM ドライブにセットして、CD-ROM 内の「Drivers」フォルダ内の「macos」フォルダを開いてください。

2

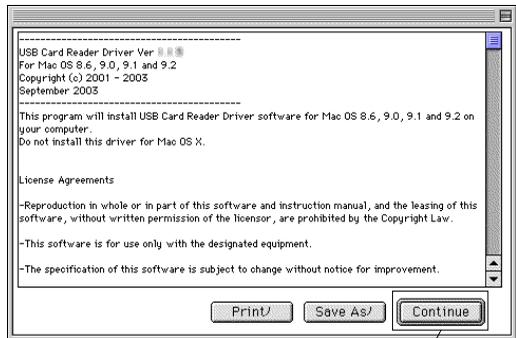
フォルダ内の、「Install Mac OS 86_9x」と書かれたアイコンをダブルクリックして、インストールを開始します。

このアイコンを
ダブルクリック



3

バージョン情報、ライセンス等の情報画面が表示されます。「Continue」ボタンをクリックしてください。

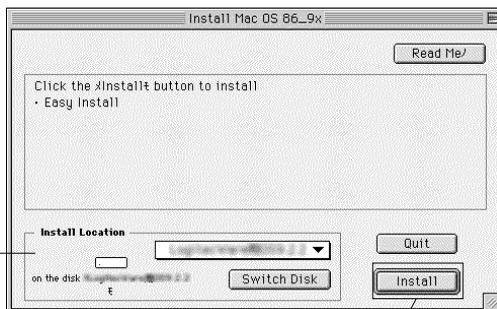


クリック

4

以下の画面が表示されます。必要に応じて、インストール先を「Install Location」の欄で選択し、「Install」ボタンをクリックしてください。

必要に応じて選択



クリック

5

インストール後に再起動が行なわれる旨のメッセージが表示されます。「Continue」ボタンをクリックしてインストールを続けてください。



クリック

6

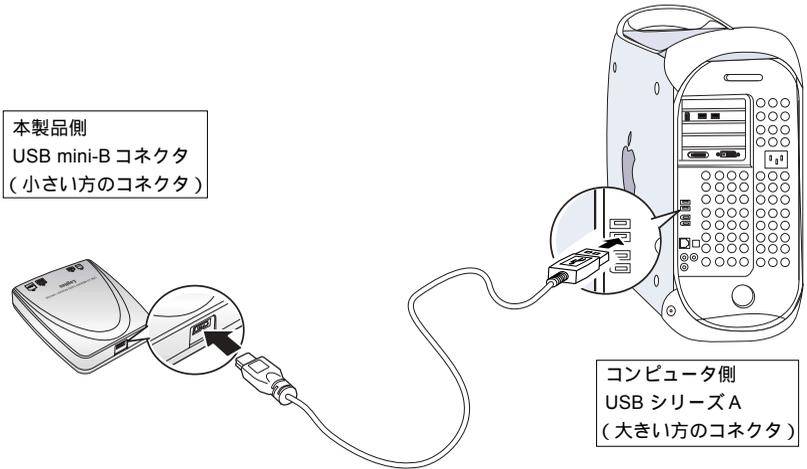
インストールが実行され、終了すると以下のメッセージが表示されます。「Restart」ボタンをクリックしてください。



クリック

7

再起動後、付属の USB ケーブルを使用し本製品の USB mini-B コネクタと Macintosh マシンの USB ポートを接続してください。



コンピュータ側の USB ポートの位置はご使用のシリーズにより異なります。ご使用の Macintosh マシンに付属のマニュアルをご参照ください。

以上で接続とドライバのインストールは終了です。「2.2 使用について」へお進みください。

2.2 使用について

メディアのセットとアクセスについて

本製品の各スロットにメディアをセットすると、デスクトップ上に右下のようなアイコンが表示されます。

Mac OS X 10.2以降の場合

Mac OS X 10.2以降の環境で、アイコンユーティリティをインストールした場合、各スロットに対応メディアをセットすると、スロットに対応して以下のようなアイコンがデスクトップにマウントされます。

スマートメディア /xD ピクチャーカード用 スロットにメディアをセットした場合	
SD メモリカード /miniSD メモリカード用 スロットにメディアをセットした場合	
メモリスティック /メモリスティック Duo用スロットにメディアをセットした場合	
TYPE 用スロットにメディアを セットした場合	

Mac OS X 10.1.3 ~ 10.1.5の場合

Mac OS X 10.1.3 ~ 10.1.5の場合は、どのスロットに対応メディアをセットした場合も、右の「リムーバブルディスク」のアイコンがデスクトップにマウントされます。

また、Mac OS X 10.2以降の環境で、アイコンユーティリティをインストールしなかった場合も同様のアイコンが表示されます。



Mac OS 9 の場合

Mac OS X 9 の環境で、各スロットに対応メディアをセットすると、スロットに対応して以下のようなアイコンがデスクトップにマウントされます。

スマートメディア /xD ピクチャーカード用 スロットにメディアをセットした場合	
SD メモリカード /miniSD メモリカード用 スロットにメディアをセットした場合	
メモリースティック /メモリースティック Duo用スロットにメディアをセットした場合	
TYPE 用スロットにメディアを セットした場合	

セットしたメディアにアクセスしたい場合は、マウントされたアイコンをダブルクリックしてください。



ご注意

本製品にはオートイジェクト機能がないため、アイコンをゴミ箱にドラッグ&ドロップしても、メディアをイジェクトすることはできません。(ただし、この操作はメディアを取り出すときに必要です。次ページをご参照ください。)

Point

メディアを取り出す場合は

本製品にセットしたメディアを取り出したい場合には、必ずアンマウントを実行してください。アンマウントは以下のいずれかの方法で行います。

- ・ デスクトップ上のアイコンをゴミ箱にドラッグ&ドロップする。
- ・ デスクトップ上のアイコンをクリックして選択状態にして、「特別」メニューの「取り出し」を選択する。(Mac OS X の場合は「ファイル」メニューの「取り出し」を選択)
- ・ デスクトップ上のアイコンをクリックして選択状態にして、キーボードから「アップル + E」キーを入力する。

いずれの方法でアンマウントした場合も、「メディアを取り外します」とダイアログが表示されます。「OK」ボタンをクリックしてから、メディアを取り出してください。(Mac OS X ではこのメッセージは表示されません。アンマウント操作後数秒たってからメディアを取り外してください。)

本製品を取り外す場合は

本製品はUSBインターフェースを採用しているため、ホットプラグオフ(パソコン本体の電源がONになっている状態での取り外し)が可能です。ただし、以下の点にはご注意ください。

本製品を取り外す場合は、必ずすべてのメディアをアンマウントして、本製品から取り出しておいてください。

2.3 Macintosh でご使用の際の注意事項

スリープ設定について

本製品はスリープには対応していません。以下の手順でスリープ設定を「しない」にして本製品をご使用ください。

Mac OS 9.0.4 ~ 9.2.2 の場合

「アップル」メニューから「コントロールパネル」「省エネルギー設定」をクリック。

「省エネルギー設定」ウィンドウで「スリープ設定」タブが選択されていることを確認。

「スリープ設定までの非動作時間」を「しない」に設定してウィンドウを閉じます。

Mac OS X 10.1.3 以降の場合

「アップル」メニューから「システム環境設定」をクリック。

「システム環境設定」ウィンドウの一覧の中から「省エネルギー」をクリック。

「省エネルギー」ウィンドウで「スリープ」タブが選択されていることを確認。

「スリープするまでの静止している時間」を「しない」に設定してウィンドウを閉じます。

メディアのフォーマットについて

本製品にセットしたメディアのフォーマットを Mac OS 上で行いたい場合は、「特別」メニューの「ディスクの初期化」を使用します。ただし、デジタルカメラなどで使用しているメディアをこの方法でフォーマットすると、デジタルカメラで認識できなくなる場合があります。

デジタルカメラ等で使用しているメディアのフォーマットは、必ずデジタルカメラ等で行ってください。

CF Type HDカード、ハードディスクカード、 マイクロドライブの使用について

その他のメモ리카ードと一緒に上記のメモリーカードを使用することはできません。CF Type HDカード、ハードディスクカード、マイクロドライブのみを本製品にセットしてご使用ください。

メモ리카ードをセットした状態でのMac OSの 起動について

本製品にメモ리카ードをセットした状態で、Mac OSを起動または、再起動すると、セットしたメモ리카ードを正常に認識しない場合があります。Mac OSの起動後にメモ리카ードをセットしてご使用ください。

キーボード上のUSBポートへの接続について

本製品をキーボード上のUSBポートに接続して使用することはできません。

第3章

Windows® 環境の場合

3.1 接続とインストール

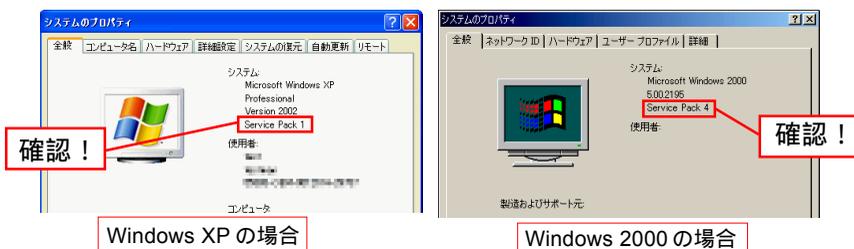
3.1.1 Windows XP、2000、Me 環境の場合

接続の前に

Windows XP、2000 をご使用の場合は、本製品を接続する前に以下の手順で ServicePack のバージョンを確認してください(Windows Me ではこの作業は必要ありません)。

「スタート」メニューから「マイコンピュータ」を右クリックし、表示されるメニューから「プロパティ」を選択し、「システムのプロパティ」ウィンドウを表示させてください。

「全般」タブが選択されていることを確認し、「システム」の項に、「Service Pack x」と表示されているかを確認してください。



- Windows XP の場合は、Service Pack 1 以降が適用されていれば本製品を使用することができます。
- Windows 2000 の場合は、Service Pack 3 以降が適用されていれば本製品を使用することができます。

Service Pack x と表示されていない場合や、必要な ServicePack より古いバージョンの ServicePack が適用されている場合は、本製品を接続する前に必要な Service Pack をインストールしてください。

Windows の Service Pack は、マイクロソフト社のホームページからダウンロードするか、または、マイクロソフト社から Service Pack の CD-ROM ディスクを入手(有償)する必要があります。(詳しくはマイクロソフト社のホームページをご参照ください。)

接続とインストール手順

Point

ポイント

Windows XP、2000 の場合は、以下の作業を行う際、管理者権限のあるユーザーとしてシステムにログオンしている必要があります。

1

付属の「LMC-CA144U2 ドライバ」CD-ROM をご使用のパソコンの CD/DVD-ROM ドライブにセットしてください。自動的にセットアップランチャーが起動します。ここで、「Windows xx ドライバ」と表示されているアイコンを選択して、「セットアップの起動」ボタンをクリックしてください。

1. このアイコンをクリックして選択します
2. 「セットアップの起動」をクリック



Point

ポイント

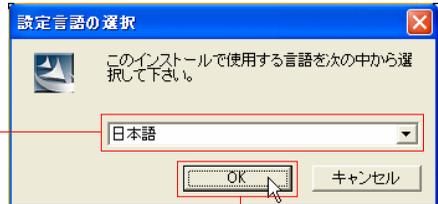
- ・ セットアップランチャーが自動的に起動しない場合は、マイコンピュータを開き、CD-ROMをセットしたドライブのアイコンをダブルクリックしてください。
- ・ 「Windows xx ドライバ」の「xx」の部分には、ご使用のOSのバージョンが表示されます。
- ・ 説明に使用する画面はWindows XPのものですが、インストール手順は他のOSでも同様となります。

2

インストール作業が開始されます。しばらくすると設定言語の選択ウィンドウが表示されますので、「日本語」が選択されていることを確認し、「OK」ボタンをクリックしてください。

1. 確認

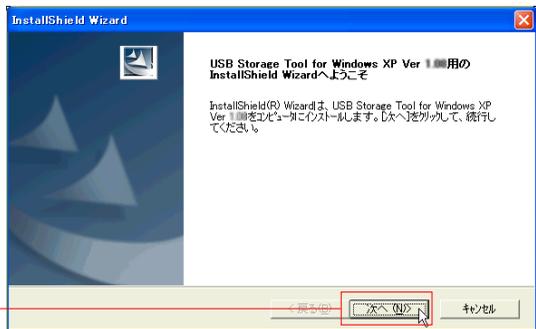
2. クリック



3

インストール確認ウィンドウが表示されますので、「次へ」ボタンをクリックしてください。

クリック

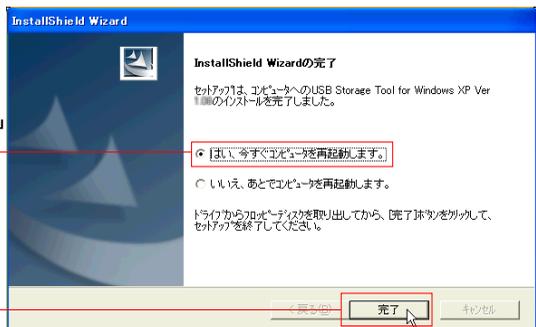


4

インストールが実行され、終了するとインストール終了ウィンドウが表示されますので、「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」が選択されていることを確認し、「完了」ボタンをクリックしてください。

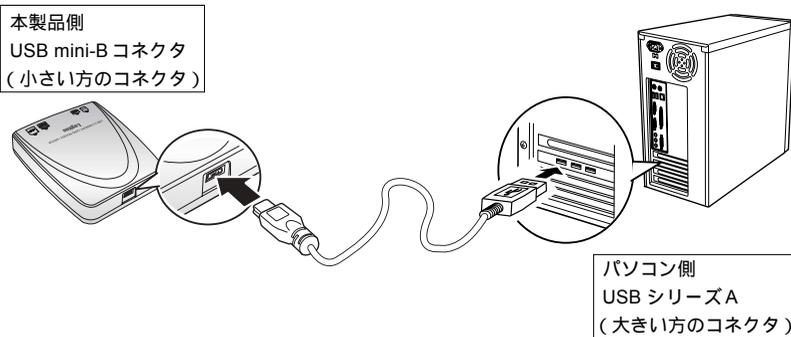
1. 「はい、今すぐ・・・」
を選択

2. 「完了」をクリック



5

コンピュータが再起動したら、本製品の接続を行ないます。付属のUSBケーブルを使用し本製品のUSB mini-B コネクタとパソコンのUSBポートを接続してください。



パソコン側のUSBポートの位置はご使用のパソコンにより異なります。ご使用のパソコンに付属のマニュアルをご参照ください。

以上で本製品の接続とドライバのインストールは完了です。「3.2 結果の確認」へお進みください。

3.1.2 Windows 98 環境の場合



ご注意

Windows 98 環境では、**本製品を接続する前に**付属の「LMC-CA144U2 ドライバ」CD-ROM より、ドライバのインストールが必要です。

接続とインストール手順

1

付属の「LMC-CA144U2 ドライバ」CD-ROM をご使用のパソコンの CD/DVD-ROM ドライブにセットしてください。自動的にセットアップランチャーが起動します。ここで、「Windows 98 ドライバ」と表示されているアイコンを選択して、「セットアップの起動」ボタンをクリックしてください。

- このアイコンをクリックして選択します
- 「セットアップの起動」をクリック



Point

ポイント

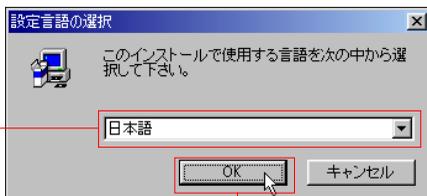
セットアップランチャーが自動的に起動しない場合は、マイコンピュータを開き、CDROM をセットしたドライブのアイコンをダブルクリックしてください。

2

インストール作業が開始されます。しばらくすると設定言語の選択ウィンドウが表示されますので、「日本語」が選択されていることを確認し、「OK」ボタンをクリックしてください。

1. 確認

2. クリック



3

インストール確認ウィンドウが表示されますので、「次へ」ボタンをクリックしてください。

クリック

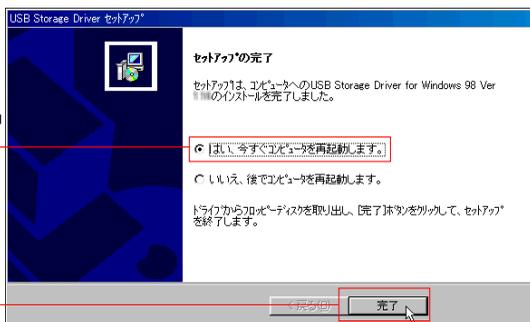


4

インストールが実行され、終了するとインストール終了ウィンドウが表示されますので、「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」が選択されていることを確認し、「完了」ボタンをクリックしてください。

1. 「はい、今すぐ・・・」
を選択

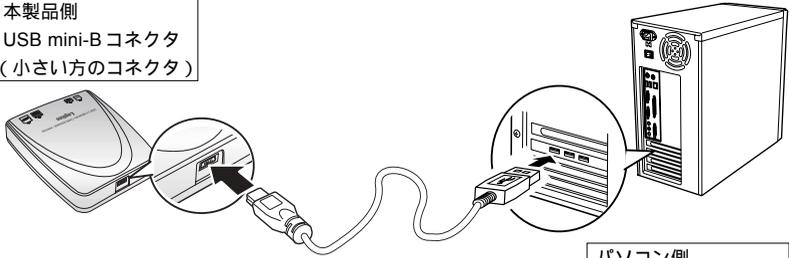
2. 「完了」をクリック



5

コンピュータが再起動したら、本製品の接続を行ないます。付属のUSBケーブルを使用し本製品のUSB mini-B コネクタとパソコンのUSBポートを接続してください。

本製品側
USB mini-B コネクタ
(小さい方のコネクタ)



パソコン側
USB シリーズ A
(大きい方のコネクタ)

パソコン側のUSBポートの位置はご使用のパソコンにより異なります。ご使用のパソコンに付属のマニュアルをご参照ください。

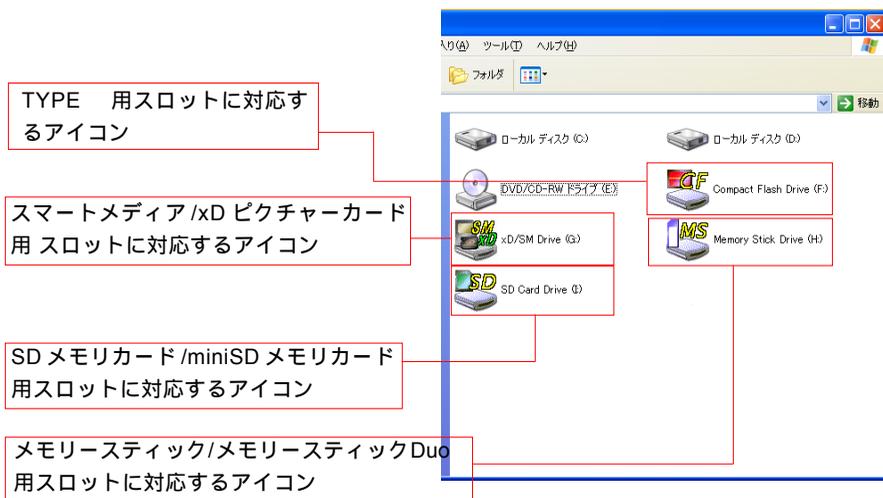
以上で本製品の接続とドライバのインストールは完了です。「3.2 結果の確認」へお進みください。

3.2 結果の確認

メディアのセットとアクセスについて

Windows XP の場合

接続とドライバのインストールが正しく行なわれると、マイコンピュータ上に、本製品の各スロットに対応するアイコンが表示されます。

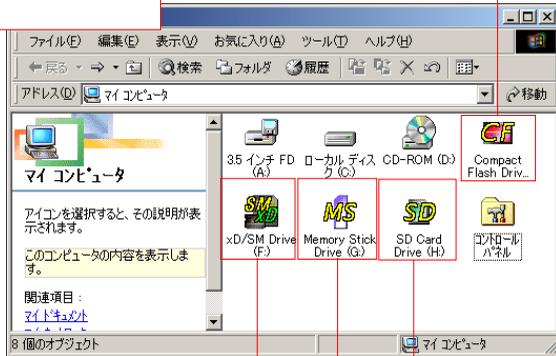


各スロットに対応メディアをセットして、アイコンをダブルクリックすると、セットしたメディアにアクセスする事ができます。

Windows 2000、Me、98 の場合

接続とドライバのインストールが正しく行なわれると、マイコンピュータ上に、本製品の各スロットに対応するアイコンが表示されます。

TYPE 用スロットに対応する
アイコン



スマートメディア /xD ピクチャーカード
用スロットに対応するアイコン

SD メモリカード /miniSD メモリカード
用スロットに対応するアイコン

メモリースティック /メモリースティック Duo
用スロットに対応するアイコン

各スロットに対応メディアをセットして、アイコンをダブルクリックすると、セットしたメディアにアクセスする事ができます。

3.3 補足事項

3.3.1 メディアの取り出しについて

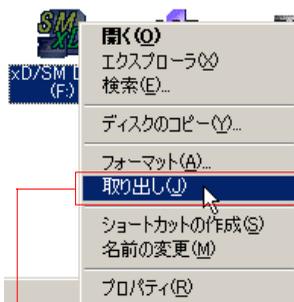
本製品にセットしたメディアを取り出す場合は、以下のような点にご注意ください。

取り出す前に、メディアに保存されたデータファイルなどが開かれていないことを確認してください。

取り出す前に、アクセス表示ランプが「点滅」していないことを確認してください。

パソコン本体がスリープ状態にあるときは、メディアの取り出しは行わないでください。

Windows 2000、Me、98 の場合は、上記の点を確認したら、「マイコンピュータ」上で、取り出しを行ないたいメディアがセットされているアイコンを右クリックして、表示されるメニューから「取り出し」を選択してください。



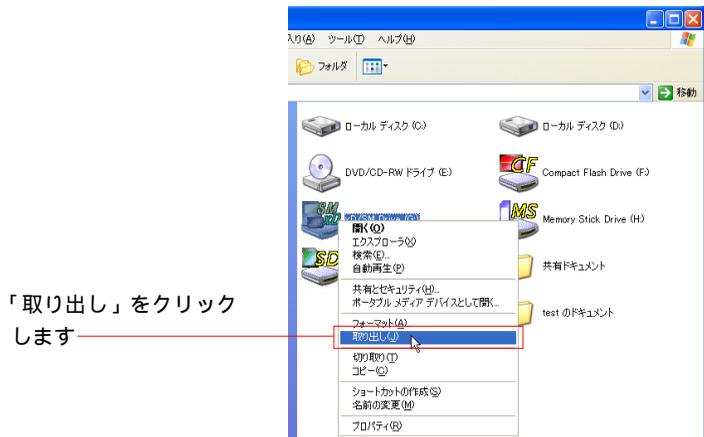
クリック

Windows XP の場合は、一定の手順で取り出しを行なう必要があります。次ページをご参照ください。

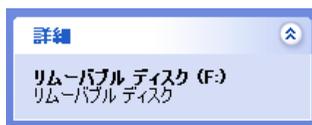
Windows XP での取り出し手順

まず最初に、メディアに保存されているデータファイルなどが開かれていないか、本製品のアクセス表示ランプが点滅していないかなど、前頁の注意事項に問題がないことを確認してください。

「マイコンピュータ」を開いて、取り出すメディアの入ったスロットに対応する「リムーバブルディスク」アイコンを右クリックし、表示されるメニューから「取り出し」をクリックしてください。



「取り出し」をクリックした後、「詳細」ウィンドウの表示が以下のように変化するのを確認してください。



メディアをスロットから静かに引き抜きます。

3.3.2 本製品を取り外す場合は

本製品はUSB インターフェースを採用しているため、ホットプラグオフ(パソコン本体の電源がONになっている状態での取り外し)が可能です。

本製品を取り外す前に、すべてのメディアを正しい手順で取り出しておいてください。

パソコン本体がスリープ状態にあるときは、本製品の取り外しは行わないでください。

Windows 98 をご使用の場合は、上記の点を確認したら、電源兼アクセス表示ランプが「点滅」していない事を確認し、本製品をパソコンから取り外してください。

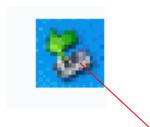
Windows XP、2000、Me をご使用の場合は、上記の点を確認後、一定の手順で取り外し操作(アンプラグ)を行なう必要があります。以下をご参照ください。

Windows XP , 2000 での取り外し手順

本製品にメディアがセットされていないことなど、前述の注意事項に問題ないことを確認してください。

本製品を接続した状態では、タスクバーのシステムトレイに以下のようなアイコンが表示されます。このアイコンをダブルクリックしてください。

Windows XP で表示される
アイコン



Windows 2000 で表示される
アイコン



このアイコンをダブルクリック

Windows XP では「ハードウェアの安全な取り外し」ウィンドウが表示されます。

1. 「USB 大容量記憶装置デバイス」をクリック

2. 「停止」をクリック



Windows 2000 では「ハードウェアの取り外し」ウィンドウが表示されます。

1. 「USB 大容量記憶装置デバイス」をクリック

2. 「停止」をクリック



「ハードウェアデバイスの停止」ウィンドウが表示されますので「OK」ボタンをクリックしてください。

「USB 大容量記憶装置デバイス」は安全に取り外すことができます。」と表示されますので、「OK」ボタンをクリックして、本製品を取り外してください。

「ハードウェアの取り外し」ウィンドウに戻りますので「閉じる」ボタンをクリックしてください。

以上で本製品の取り外し作業は終了です。

Windows Me での取り外し手順

本製品にメディアがセットされていないことなど、前述の注意事項に問題ないことを確認してください。

本製品を接続した状態では、タスクバーのシステムトレイに右のようなアイコンが表示されます。このアイコンをダブルクリックしてください。



「ハードウェアの取り外し」のウィンドウが表示されます。LMC-CA144U2を取り外す場合、「ハードウェアデバイス」のリストボックスに表示されている「USB ディスク」(4つ)を全て停止する必要がありますので、一番目の「USB ディスク」をクリックしてから、「停止」ボタンをクリックしてください。



「ハードウェアデバイスの停止」のウィンドウが表示されますので、「OK」ボタンをクリックしてください。

「'USB ディスク' は安全に取り外すことができます。」と表示されますので、「OK」ボタンをクリックしてください。

「ハードウェアの取り外し」のウィンドウに戻りますので、手順 から手順 にしたがって「USB ディスク」(残り3つ)の停止を行ってください。

全ての「USB ディスク」(4つ)の停止が終了したら、本製品を取り外してください。

「ハードウェアの取り外し」のウィンドウに戻りますので、「閉じる」ボタンをクリックしてください。以上で取り外し作業は終了です。

3.3.4 Windows でご使用の際の注意事項

メディアのフォーマットについて

本製品にセットしたメディアのフォーマットをWindows上で行いたい場合は、「リムーバブルディスク」のアイコンを右クリックして、表示されるメニューから「フォーマット」を選択します。ただし、デジタルカメラなどで使用しているメディアをこの方法でフォーマットすると、デジタルカメラで認識できなくなる場合があります。

デジタルカメラ等で使用しているメディアのフォーマットは、必ずデジタルカメラ等で行ってください。

CF Type HDカード、ハードディスクカード、マイクロドライブの使用について

その他のメモリカードと一緒に上記のメモリーカードを使用することはできません。CF Type HDカード、ハードディスクカード、マイクロドライブのみを本製品にセットしてご使用ください。

メモリカードをセットした状態でのWindowsの起動について

本製品にメモリカードをセットした状態で、Windowsを起動または、再起動すると、セットしたメモリカードを正常に認識しない場合があります。Windowsの起動後にメモリカードをセットしてご使用ください。

第4章 補足事項

4.1 トラブルシューティング

本製品を接続したが認識されない。

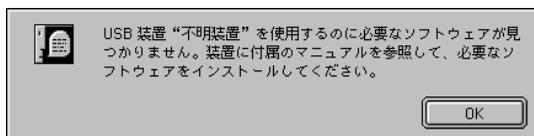
ケーブルの接続に接触不良などがないかどうか確認してください。
本製品を別のUSBポートに接続して試してください。
本製品をUSBハブ経由で接続している場合は、パソコンのUSBポートに直接接続して試してみてください。

Windows環境でメディアをセットして「リムーバブルディスク」のアイコンをダブルクリックしたら、「デバイスの準備ができていません」というエラーが発生した。

メモリーカードをセットしたままWindowsを起動または再起動するとこのような現象が起こる場合があります。一度本製品からメモリーカードを取り外してWindowsを再起動してみてください。間違ったアイコンをダブルクリックしていないかを確認してください。

メディアを一度取り出して、接点にゴミなどが付着していないかどうかを確認してください。問題ない場合は、しっかりとセットして、もう一度試してみてください。

Macintoshシリーズで本製品を接続すると、
以下のようなエラーメッセージが表示される。



本製品のドライバがインストールされていません。第2章にしたがって、ドライバのインストールを行ってから、本製品を接続してください。

Macintosh シリーズで本製品のアイコンがデスクトップにマウントされなくなった。

メモリーカードをセットしたまま Mac OS を起動または再起動するとこのような現象が起こる場合があります。一度本製品からメモリーカードを取り外して OS を再起動してみてください。

特定のメディアをアクセスできない。

そのメディアをフォーマットしたデジタルカメラ等にメディアを戻して、そのメディアが認識できるかどうかを確認してください。これで認識できない場合は、そのメディアはフォーマットが壊れています。デジタルカメラなどで再フォーマットを行ってください。

特定のメディアに書き込みだけができない。

メモリースティック、SDメモリーカードやスマートメディアには、ライトプロテクト（書込み禁止）の機能があります。書き込みが禁止されていないかどうかを確認してください。

本製品でフォーマットしたメディアをデジタルカメラにセットしたが認識されない。

デジタルカメラでは基本的なフォーマットはパソコンと同じでも、特定のボリュームラベルやフォルダがないと認識されない場合があります。もっとも確実な方法は、そのデジタルカメラで再フォーマットを行うことです。（再フォーマットを行うと、そのメディアに保存されたデータは失われますので必要に応じてバックアップを行ってください。）

その他：弊社ホームページについて

弊社ではインターネット上にホームページを開いています。ホームページにはソフトウェアのダウンロードコーナーや、各種製品に関するQ&Aコーナーがあります。また、「サポート情報」では「お問い合わせ用紙」や「修理依頼書」などが、PDF形式でダウンロード可能になっていますのでご活用ください。

ホームページアドレス：http://www.logitech.co.jp/

ハードウェア仕様

製品型番		LMC- CA144U2	
搭載スロット		メモリースティック/メモリースティック Duo × 1 SDメモリカード/miniSDメモリカード × 1 スマートメディア/xDピクチャーカード × 1 TYPE (PCMCIA) × 1	
使用可能カード		メモリースティック/メモリースティック Duo SDメモリカード/miniSDメモリカード マルチメディアカード スマートメディア コンパクトフラッシュカード/CF Type HDカード *1 マイクロドライブ *1 Flash-ATAカード ハードディスクカード *1	
最大データ転送速度 *2		480 Mbps (High-Speed) 12Mbps (FULL-Speed)	
コネクタ形状		USB シリーズ B	
環境条件 *3	動作時	温度	5 ~ 35
		相対湿度	20 % ~ 80 %
	保管時	温度	- 10 ~ 50
		相対湿度	10 % ~ 90 %
消費電流		5V 500 mA (Max)	
外形寸法 (幅 × 高さ × 奥行き)		95 × 26 × 114 mm *4	
質量		約 120 g	

*1 その他のメモリーカードとの同時使用はできません

*2 理論値

*3 ただし結露なきこと

*4 突起部を除く

LMC-CA144U2 V01



<http://www.logitec.co.jp/>